



一般社団法人富山県臨床検査技師会
令和2年度第10回理事会会議議事録

開催日時	令和3年3月11日(木)14時30分～
開催場所	富山県医師会館 4階大会議室
出席理事	南部重一、澤井真史、村椿智佳子、中河竜也、石川幸和、油谷智史、谷口直美、稲垣規子、柏原早苗、辻田由加利、西村直子、長谷川陽子、宮腰希望、柴野亜希子、洲崎そのみ、田近洋介、江平寿也、横井優紀、青木貴子、平田和佳子、成瀬里恵、 幹事：成瀬 智
欠席理事	上野智浩、岩崎浩、武島千尋、矢野彩子、幹事：金山 昌子
次 第	<p><u>I. 開 会</u></p> <p><u>II. 出欠の確認</u></p> <p>出 席 <u>21名</u> 欠 席 <u>4名</u> (委任状2名)</p> <p><u>III. 議題</u></p> <p>1. 令和3年度富臨技定時総会の開催について 令和3年5月29日(土)14時から 富山県医師会館 4階大会議室 を提案、承認。 議案の作成 ○/○まで 議案書作成 ○/○まで 次回理事会にて案内 第1号議案 令和2年度事業報告 : 担当 副会長 第2号議案 令和2年度決算報告・監査報告 : 担当 会計部長 第3号議案 令和3年度事業計画(案) : 担当 副会長 第4号議案 令和3年度予算(案) : 担当 会計部長</p> <ul style="list-style-type: none">・現理事中心での開催、総会議長、議事録署名人、書記を参加者から任命・永年勤続表彰 ○名・施設長とのタスクシフト検討会? or 臨床検査総合部門研修会 <p>2. 富山県部門功労賞について 以下、県からのメール内容 「県では、これまで貴会の周年記念の行事に合わせ、部門功労表彰をさせていただいておりましたが、先に、65周年記念大会は中止とのご連絡をいただきました。次回の周年記念の行事まで表彰を先送りすると、間隔が空きますので、こちらとしては、会員の皆様が多く集まる機会に表彰したいと考えており、貴会が開催する定期総会時に表彰を併せて行うことを想定しております。つきましては、貴会が開催する定期総会時に部門功労表彰を併せて行うことについて、貴会のご意向をお伺いします。また、定期総会の開催予定について、併せて教えてくださいますようお願いいたします。 5月29日(土)定時総会時に合わせて功労表彰を受けることとなる。 過去に技師会幹部として長年にわたって活動してきた方(柴田、今村前会長を想定)</p> <p><u>IV. 報告事項</u></p> <p>1. 令和2年度 第1回技師長等管理監督者会議報告</p>

令和3年2月27日(土) 11時30分～ 富山県医師会館 4階大会議室

議題:

1) 日臨技、中部圏支部の最近の動向について

タスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業の協力依頼

- ・経過: 2024年から医師の働き方改革超勤上限 960時間の義務化設定
- ・今後、厚労省へ対象業務 30項目について3月国会での提案
- ・法改正と指定講習会(30~50名単位/回)の都道府県講習会実施の流れ
- ・現行制度上実施可能な業務: 18項目のうち重点4項目
- ・法令改正が必要で指定講習会の受講と実技講習が必須となる業務: 8項目
- ・新卒者が履修済、既卒者の必須講習となった場合、病院単位で受講推進が必要。

2) 第59回中部圏支部医学検査学会について

学会準備進捗状況

2021年9月25日(土)~9月26日(日) 国際会議場

テーマ 「harmony」~次世代へ進む検査 繋がる検査~

- ・2/20(土)開催の中部圏支部幹事会にてWeb開催への変更が決定された。
- ・Web開催となるためコンベンション会社2社に見積依頼中。
- ・国際会議場の会議場をキー局としてライブ配信予定。
- ・演題はオンデマンド配信、現地会場は富山県技師のみの予定。
- ・支部シンポ・特別講演はライブ配信、録画編集後オンデマンド配信予定。
- ・50~60名の実務委員予定であったが、現理事中心の実行委員で準備。
- ・一般演題の100~120演題前後を目指しエントリー推進、依頼。
- ・参加費はJAMTSでの事前申し込み登録、クレジット決済。
- ・登録者へのログインパスワードの返信で視聴。
- ・ランチョン、各種セミナー企画も検討中だが、録画配信またはライブ。
- ・準備状況は実行委員会で決定しコンベンション会社と準備を進めていく。
- ・予算について現地開催で1131万円、Web開催で883万円の収入予算を想定。

3) その他

① 富臨技事務所について

医師会館建替え計画あり。

新会館へのテナント申入れ、現在の2/3程度の面積30㎡でテナント借料は倍増?
現在36万円/年、月3万円。

② 臨床検査技師連盟への加入について

各施設長、および幹部へ勧誘、連盟加入率あげて発言権を獲得する。現43名。

検査技師の声を国会へ届けるために政治的な活動が不可欠であり、日本臨床検査技師連盟への入会依頼を推進。

2. 臨床検査技師に対するタスクシフト/シェア並びに新型コロナウイルス感染症に対する検査体制の整備状況に関する調査依頼について

『医師の働き方改革に関する検討会議において、医師の労働時間短縮については、

医師以外の関係職種で可能な限り業務分担が図られるよう検討するとされ、関係職種へのタスク・シフト/シェアのための法令等の改正が予定されて、既卒者への指定研修も予定されていますが、現時点における各医療機関での実施状況調査を実施することにしました。また、新型コロナウイルス感染症の発生により、PCR検査数が伸びない等とのことから、国からの財政支援により検査機器の整備がすすめられたところであり、医療機関での整備状況を改めて調査することといたしました。この2本の調査は下記Googleフォームを活用して実施いたしますので、都道府県から県内の医療機関宛ご案内いただくようお願いいたします。

①タスクシフトに関する調査 URL <https://forms.gle/vdaYTi8infefBgU18>

②PCR検査体制整備調査 URL <https://forms.gle/azapHNxGQK7obpGSA>】

各理事、各施設長へのメール配信済、3月末日までに回答協力依頼。

3. 都道府県施設連絡責任者等へのタスク・シフティング啓発推進事業研修会 日臨技役員招聘について（別紙参照）

都道府県施設責任者対象に日臨技役員が説明、研修会を開催し事業啓発を実施。

3～6月の期間に都道府県で実施、富山県としては定時総会時に設定するか？

4. 各部局報告

1) 事務局

富山県技師会員数報告 565名（2021/3/11/14時時点）

新規富臨技入会申請者の読み上げ無し。

日臨技入会費1万円、富臨技6千円、新規1千円、連盟入会金3千円

2) 会計部

収入：3/5タスクシフト26500円入金（生涯教育助成金 9研修会）

支出：会誌費用21万8790円支払い

進捗率：総支出75～76%、事務費78.1%、管理費90.7%

学術からの行動費、事務局会議、理事会交通行動費、支出予定。

県からの助成金 9万円

病理細胞学会事務局へ県から助成金9万円、富臨技から7万円の助成金。

生活習慣病従事者研修会7～8回/年（2次試験対策講師料1万円）

富臨技より講演講師助成金：5万、賛助会費として2万円

監査 4/16 15時富臨技、16時精度管理

3) 精度管理部

精度管理協議会：4/28で設定、会計監査：4/16 16時に監査予定

精度管理部門施行：遺伝子部門の予算検討中

精度管理部門責任者引継ぎ完了、新規部門員決定

名称変更について：富臨技では「生化学」、日臨技では「臨床化学」となってい

るため、上部団体に習い「臨床化学」に統一してはどうか？検討願いたい。

4) 学術部

研修会報告なし

2/27 総合部門研修会が最終、3/8 締切、今年度9 研修会の申請

富山県医学検査学会 79名の参加 助成金の対象

後援：日本肝臓学会 7月

第59回中部圏支部医学検査学会一般演題：3/5～4/16

5) 広報部

広報誌の配布完了

第59回中部圏支部医学検査学会 HP 更新：会長挨拶、Web 開催

富山県医学検査学会記事の HP 掲載済

トピックス コーヒーブレイク 担当依頼

6) 公益事業部

なし

V. 今後の日程

4/8 (木) 第1回理事会

VI. その他

1. 第59回日臨技中部圏支部医学検査学会

募集要項、ポスター配布：2月中

Web 開催となるためコンベンション会社2社に見積依頼したところ PCO に依頼

9/25 富山県国際会議場の会議室をメインに動画 LIVE 配信

約一か月間の動画オンデマンド配信：600名の配信を想定

日程一般演題は座長ありで、音声付きスライドのオンデマンド配信：110 演題

支部シンポ、特別講演は動画ライブ配信：事前収録動画で zoom での意見交換

学会予算：現地開催 1131 万円→Web 開催案 888 万円

機器展示：動画コマーシャル配信

50～60 名の実務委員予定であったが、参加事前受付となるため、現理事中心で。

一般演題のエントリー推進

議事録署名

会議議長 南部 重一

議事録著名人 澤井 真史

書記 村椿 智佳子